

漁海況情報

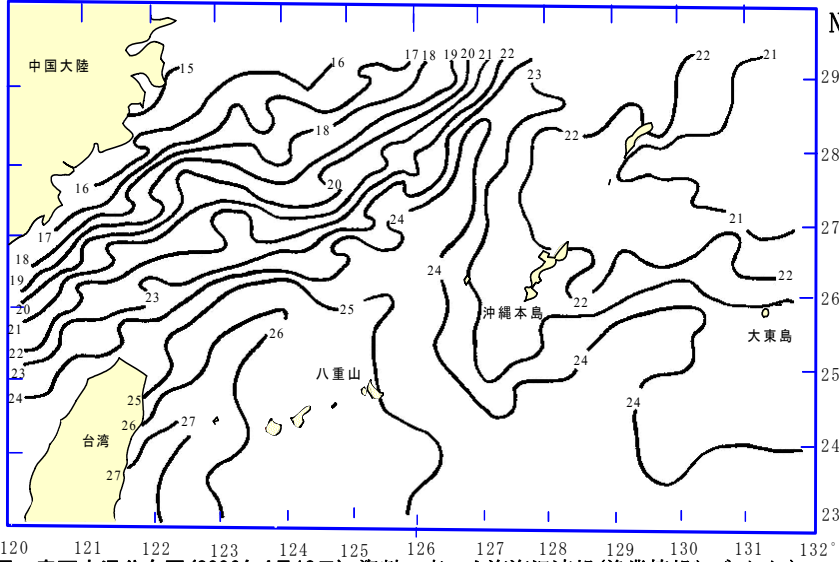
2006年(平成18年)4月 第401号

沖縄県水産海洋研究センター

901-0305 沖縄県糸満市西崎1丁目3番1号

電話 098-994-3593・3597

ファクシミリ 098-995-2357



N 海況

表面水温：4/18(4/16~4/17)
与那国島・八重山は25~26°C台、
宮古島は25°C台、
久米島・沖縄島西側22~23°C台
南・北大東島は23°C台で、
前月中旬より1°Cほど昇温した(図1)。

図1. 表面水温分布図(2006年4月18日) 資料：東シナ海海況速報(漁業情報サービスセンター)

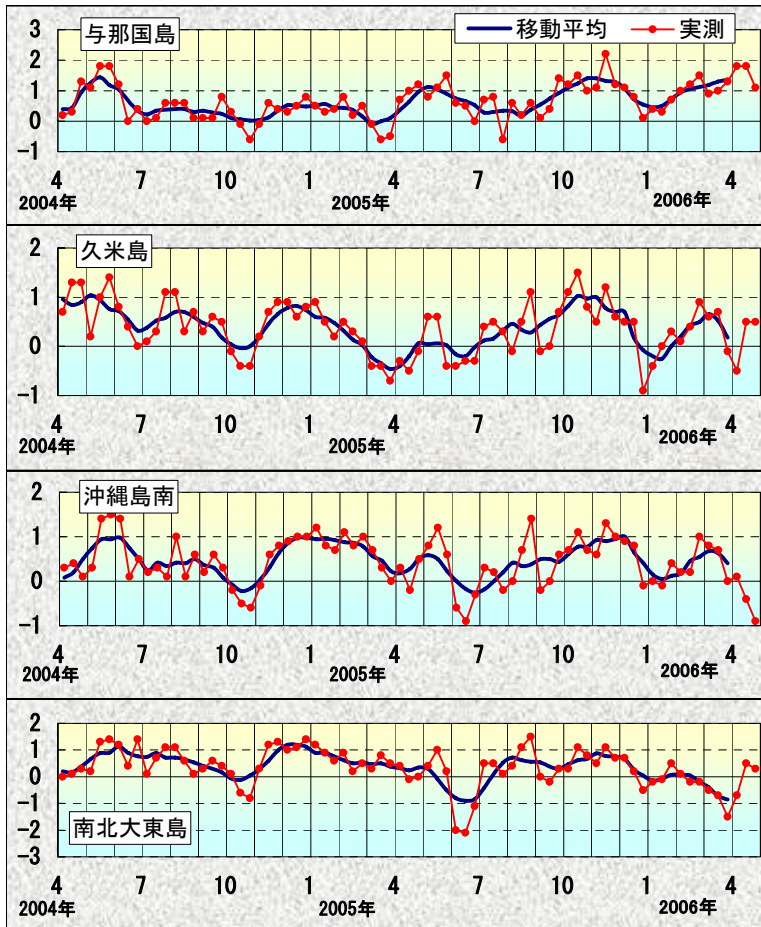
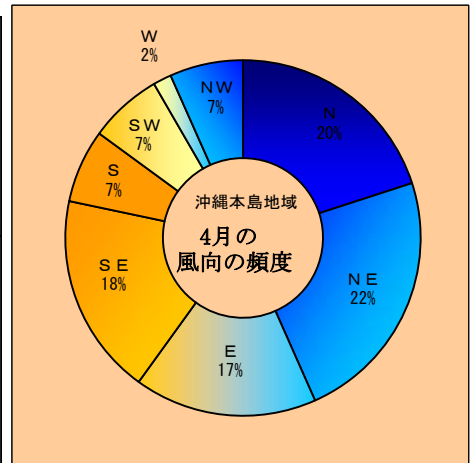


図2 沖縄近海における表面水温偏差(目盛りは旬)
資料：西日本海況旬報(長崎海洋气象台)



天候：4月は北よりの風が多く、全体の49%を占めた。沖縄本島地域では、風速9m以上の予報日は21日で、全般に風の強い日が多かった。

4月の表面水温平年偏差	
与那国	やや高め
久米島	平年並み
沖縄島南	かなり低い
大東島	平年並み

漁況

パヤオ漁業：沖縄島南部海域でキハダとシビ、伊良部でもキハダとシビの水揚げが多かった。

表1 4月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	計	伊良部	県内パヤオ総
シイラ	2	3	0	2	7	6	29
カサギ	5	5	1	0	11	0	31
沖サワラ	0	0	0	0	0	0	1
カツオ	0	0	0	1	1	1	3
キハダ	17	8	1	3	29	5	86
シビ	6	6	2	4	18	23	53
メバチ	1	0	0	1	2	0	53
計	31	22	4	11	68	34	257



ハナフェダイ (びたろー)

糸満では、マシラ(10kg以上)が10.0t、シビ(10kg未満)が5.9t、漁獲された。港川でキハダが7.8t、沖縄市でキハダが3t、知念でキハダが1.2t、伊良部ではキハダが4.7t、シビが23.2t漁獲された(表1)。

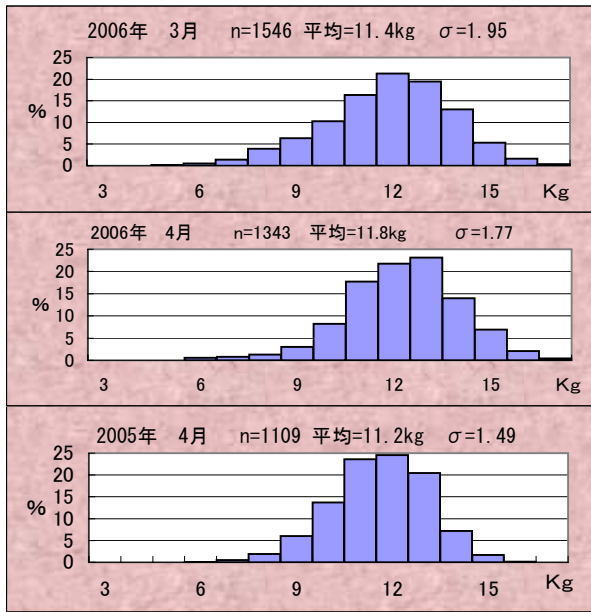


図3 糸満漁協のソデイカ重量(壺抜き)の頻度分布(横軸の6: 5.1~6.0kg)

図3は重量から作成した頻度分布である(nは標本数、σは標準偏差)。4月に糸満漁協で水揚げされたソデイカの平均体重は11.8kgで、昨年4月の平均体重を上回った。

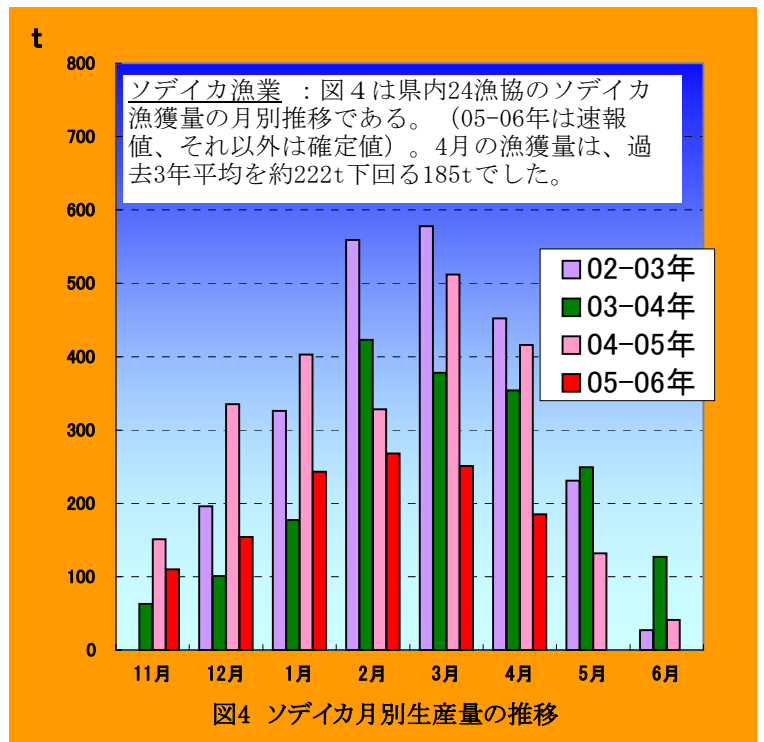
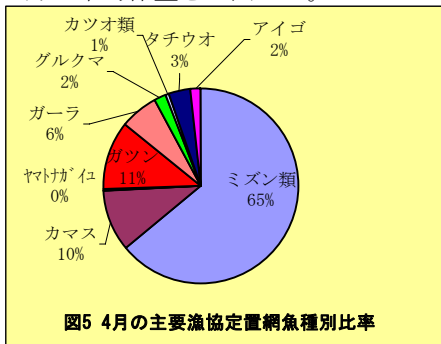


図4 ソデイカ月別生産量の推移



定置網：4月の全体の漁獲状況は、先月(5,577kg)と比べて増加した。ミズン類の漁獲が65%を占めた(表3、図5)。

表3 4月の定置の主要魚種別漁獲量(kg)

魚種名	大型定置			小型定置			合計	県内定置総漁獲量	
	読谷	知念	石川	名護	勝連	与那城			金武
ミズン類	4,513	15	44	374	90	1	0	5,038	5,087
カマス	256	16	13	13	61	436	0	795	923
ヤマトガハ	7	0	0	0	1	0	0	8	8
ムロアジ	15	1	2	0	0	0	0	17	17
ガツン	251	239	227	0	81	100	0	898	985
ガーラ	167	171	76	14	70	13	0	510	662
グルクマ	19	10	76	6	21	8	0	138	143
カツオ類	46	0	1	0	6	6	0	60	60
タチウオ	8	239	2	6	2	7	0	264	275
アイゴ	18	35	6	8	15	59	0	141	1,092
合計	5,300	725	447	420	347	630	0	7,869	9,252